

緊急事態宣言延長！ 慣れや気のゆるみにご注意を！

兵庫県に発令されている緊急事態宣言が9月30日まで延長されました。

8月20日に緊急事態宣言が発令されてから、市民の皆様のご協力もあり、新規感染者数は減少傾向にあります。

しかしながら、依然として1週間平均で約700人の感染者が発生しており、また、重症病床使用率も50%を超え、医療提供体制がひっ迫の危機にあります。

今後は、緊急事態宣言の長期化による慣れや気のゆるみに注意が必要です。

感染拡大の要因となっている変異株は、感染力が強いだけではなく、重症化リスクを高める可能性があると言われております。

新型コロナウイルスからご自身や大切な方を守るためにも、「不要不急の外出の自粛」、「マスク着用」、「こまめな手洗い」、「3密（密閉・密集・密接）の回避」といった感染対策の徹底、ワクチンの積極的な接種をお願いいたします。

再び延長された緊急事態宣言下において、今一度ウイルスに対する警戒心を高め、一人ひとりの責任ある行動と感染対策への取り組みにご協力をお願いいたします。

令和3年9月13日

相生市新型コロナウイルス対策本部 本部長

相生市長 谷口芳紀